

12月25日

振り込め詐欺などに気をつけて 川湯防犯協会が歳末防犯パトロール実施



川湯防犯協会(榎本克己会長)主催の歳末防犯パトロールが12月25日、川湯温泉地域で行われました。

犯罪の起きやすい年末に、地域の防犯意識の向上を図ろうと行われたもの。同協会員ほか川湯防犯青色パトロール隊や川湯交通安全指導員、少年補導員、弟子屈警察署員が参加しました。参加者の皆さんは、温泉街の住民の皆さんを戸別訪問。啓発品のトイレットペーパーなどを手渡し、振り込め詐欺被害の防止などを呼びかけました。

啓発品を手渡しして防犯を呼びかけ

12月23日

地域の役に立ちたい あすなろ道路が和琴小学校で社会貢献活動



丁寧な作業を行う皆さん

あすなろ道路(株)道東営業所(今敏次所長)の皆さんが12月23日、和琴小学校の環境整備を行いました。

子どもたちの喜ぶ顔が見たいと、社会貢献活動の一環として行ったものです。7人が参加し、校舎正面玄関前の舗装を丁寧に行いました。

12月15日

読みやすい地域安全ニュースを発行して12年 渡邊美佳さんに弟子屈警察署長から感謝状



感謝状を受け取る渡邊さん(左)

渡邊美佳さん(49歳・湯の島3)に、弟子屈警察署長から感謝状が授与されました。贈呈式は12月15日、同署で行われ、小林順也署長から渡邊さんに感謝状が手渡されました。

渡邊さんは2002年から弟子屈地区防犯協会の事務局に勤務。毎月、広報てしかがに折り込まれて各家庭に配布される「地域安全ニュース」の編集を担当しています。詐欺や不審者情報など、地域に密着した防犯情報を分かりやすく提供してきたほか、子ども向けの防犯イベント「ジュニア防犯王争奪選手権」の企画・運営に携わるなど、地域の防犯や青少年健全育成に貢献したとして、今回の受賞となりました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

1月10日

事件や事故の通報は正しく 110番の日に弟子屈警察署が啓発活動



弟子屈消防署(小林順也署長)では「110番の日」の1月10日、フクハラ摩周店前で110番通報の適正利用を呼びかける啓発活動を行いました。

110番は、事件や事故などが発生した際の緊急通報制度。不要不急の通報により、緊急事態の初動が遅れることもあるため、正しい利用を呼びかけたものです。署員は買い物客などに「緊急以外は警察相談電話【#9110】へ」と書かれたチラシを配り、110番の正しい利用を訴えました。

110番通報の正しい使い方をPR

1月1日

餅まきや川湯ばやしなどで新年を祝う 道の駅でお正月イベント



先着200人にお汁粉をサービス

道の駅「摩周温泉」で1月1日、恒例の新春感謝祭が行われ、多くの来場者でにぎわいました。

新春感謝祭は、道の駅のリニューアルオープン後から毎年行われているもので、今年で4回目。正面玄関前で川湯ばやし披露されたほか、前庭では、くじ入りの餅まき大会が行われ、多くの来場者が詰めかけました。館内では、直売会特製の福袋が販売されたほか、地場産の牛乳やお汁粉がふるまわれ、来場者はお正月気分を満喫していました。

12月16日

3年連続の全道大会へ 4Hクラブが農業青年実績発表大会で最優秀賞



全道大会での活躍を誓う

農業青年で組織する弟子屈町4Hクラブの皆さんが、平成26年度釧路管内農業青年実績発表大会土地型作物部門で最優秀賞を受賞し、1月29・30の両日に札幌市で開催された全道大会に出場しました。同クラブの全道大会出場は3年連続で、過去2回は全国大会へも出場しています。

同クラブは2012年から摩周そばをテーマにしたプロジェクトを立ち上げ、品質と生産性を研究。3年目の今回は「SOBA～青さに挑む男達」と題し、作付け体系と計画をまとめて最優秀賞に。大会出場報告のため12月16日に役場を訪れたメンバーは「今回も全国大会を目指したい」と抱負を語りました。

12月16日

若手農業者を支援 廣瀬さんと柳谷さんに青年就農給付金



目録を受け取る廣瀬さん(右)と柳谷さん(左)

平成26年度新規就農者北海道青年就農給付金の授与式が12月16日、役場で行われました。同給付金は、道内で新規就農した若手就農者を支援する制度。今年度、町内からは、カボチャや豆などを無農薬で栽培する廣瀬真紀子さん(44歳・川湯)と、トマトやメロンなどを生産する柳谷順尚さん(39歳・屈斜路)が対象となりました。

授与式には廣瀬さんが出席。川口覚摩周湖農協組合長、塩沢稔宏町農業委員会会長同席のもと、徳永町長から廣瀬さんに目録が手渡されました。

1月20日～

寒空に映えるイルミネーション ダイヤモンドダスト in KAWAYU始まる



冬恒例のダイヤモンドダスト in KAWAYU 2015(同実行委員会主催)が1月20日、川湯温泉で始まりました。開催は2月28日(土)までです。

今年も、温泉街の仲町通りに天の川に見立てたLEDを設置。毎日16時30分～21時30分に点灯します。川湯園地周辺は1,000個のノーキャンデルが置かれ、ろうそくの光が訪れる方を迎えます。また、ノーシュー(西洋かんじき)で散策しながらダイヤモンドダストを観察したり、氷点下でシャボン玉作りをするなどの体験プログラムも行われています。

スノーキャンデルで幻想的な空間(釧路新聞提供)

1月18・25日

多彩な催しで観光客をお出迎え SL冬の湿原号が川湯まで延長運行



摩周駅に到着したSL冬の湿原号

SL冬の湿原号(釧路～標茶間)が、今年も運行を開始しました。

1月18日、25日には川湯温泉駅まで延長運行され(17・24日は荒天のため摩周駅まで)、多くの鉄道ファンなどでにぎわう中、さまざまなイベントが行われました。摩周駅では牛乳など地元特産品を販売。車内では地元ガイドによる「ネイチャー講座」が行われました。25日には川湯温泉駅前で餅つきが行われ、乗客を歓迎しました。

12月22日

安全運転への意識新たに 弟子屈町交通安全大会を開催



交通安全に功労のあった方を表彰

弟子屈町交通安全運動推進協議会・弟子屈町交通安全協会主催の平成26年度弟子屈町交通安全大会が12月22日、町公民館で行われました。

大会には、自治会関係者など約60人が参加。町交通安全運動推進協議会や全日本交通安全協会などから、優良運転者などに対する表彰が行われ、14人が表彰を受けました。また、弟子屈警察署の林幸宏地域・交通課長による講演「管内の交通情勢について」も行われ、参加者は熱心に聴き入っていました。

12月19日

心を込めて年賀状書きに挑戦 弟子屈小学校で日本郵便による手紙授業



指導を受けながら丁寧に宛名を書く児童

弟子屈小学校(阿部典子校長)で12月19日、2年生の児童を対象に手紙授業が行われました。

国語の授業の一環で、テーマは年賀状。講師に日本郵便(株)北海道支社帯広統括本部長の田村真一さんを迎え、弟子屈郵便局員の協力の下、授業が行われました。

初めに郵便局の仕事や郵便番号の仕組みについて説明を受けた後、宛名書きに挑戦。講師の指導を受けながら、家族や祖父母などへの年賀状を完成させました。